

平成28年3月期(第116期) 第2四半期決算説明資料



証券コード:3526

平成27年11月10日

平成28年3月期(第116期) 第2四半期
(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

芦森グループ決算説明資料

連結業績は、売上高24,049百万円、営業利益737百万円、経常利益848百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益693百万円、となりました。

<http://www.ashimori.co.jp>



Ⅰ. 平成28年3月期(第116期) 第2四半期実績



1. 連結業績の概要

平成28年3月期 第2四半期は前年同期比で増収増益

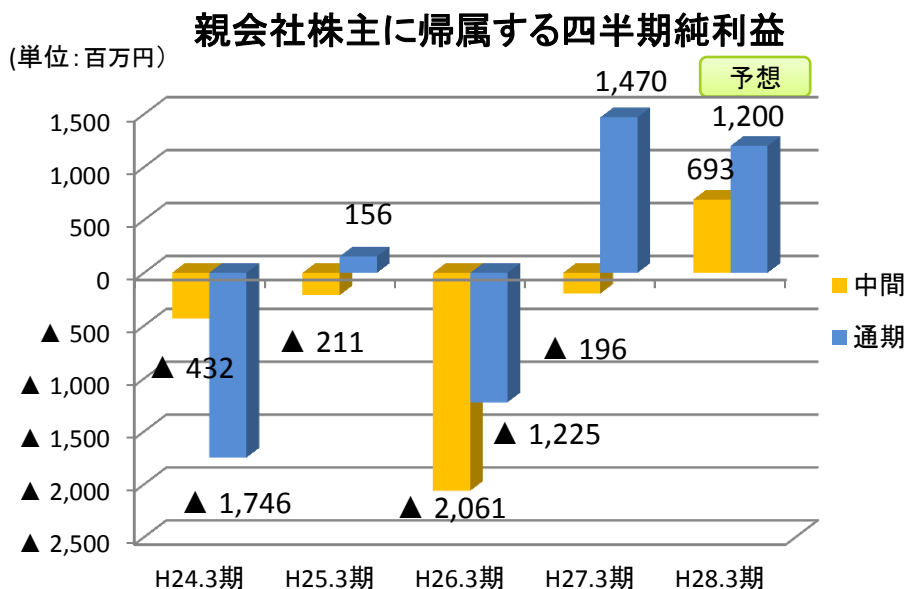
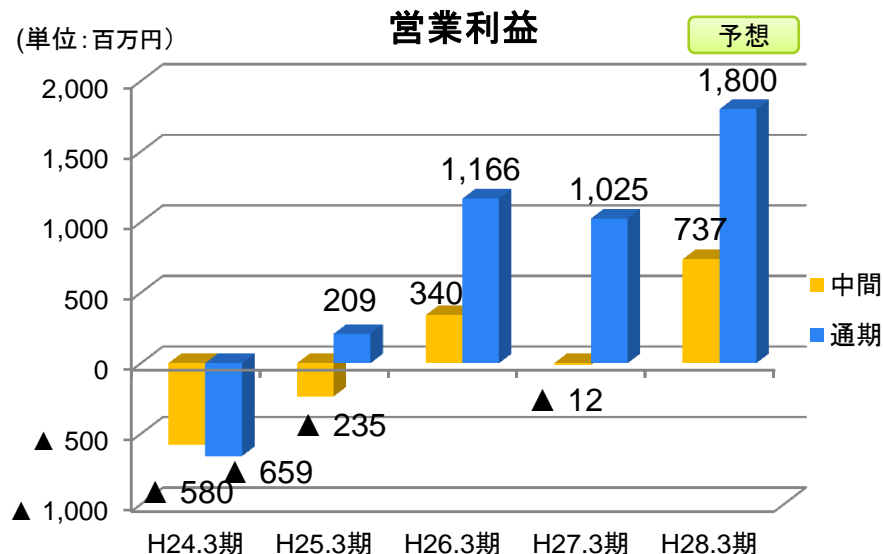
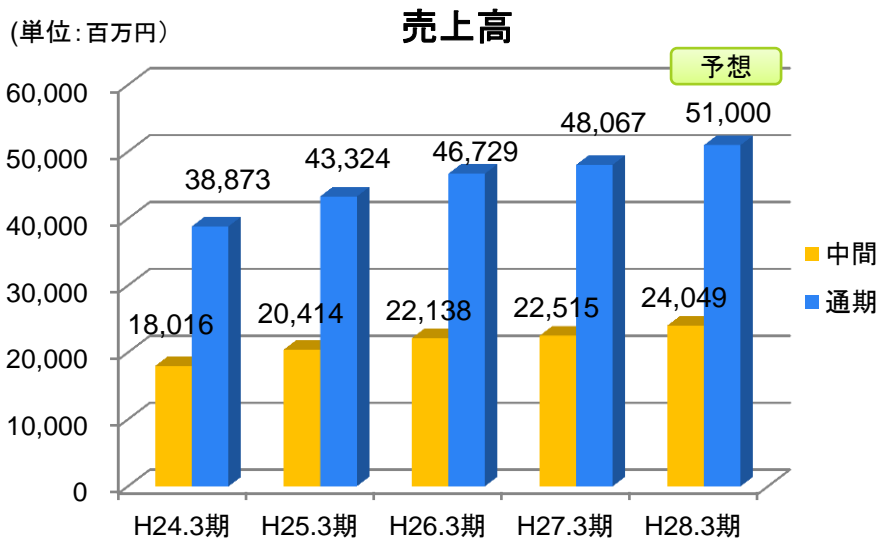
	H26.3期 2Q実績 (百万円)	H27.3期 2Q実績 (百万円)	H28.3期 2Q実績 (百万円)	前年同期比	
				(百万円)	増減(%)
売上高	22,138	22,515	24,049	1,534	6.8%
営業利益	340	▲12	737	749	-
(営業利益率)	1.5%	-	3.1%	-	-
経常利益	509	▲140	848	988	-
特別損益	▲2,500	29	4	▲25	-
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	▲2,061	▲196	693	890	-

増収増益の主な要因は下記の通り

- ・自動車安全部品事業における海外拠点の売上拡大および生産改善
- ・機能製品事業における防災関連の大口径送水用ホース販売による収益拡大



2. 連結業績推移



・売上高(中間・通期)は4期連続増収で、通期売上高は過去最高の見込み。

・営業利益、純利益も、中間時点では過去最高の業績。

※自動車安全部品事業の海外展開により順調に業容を拡大。



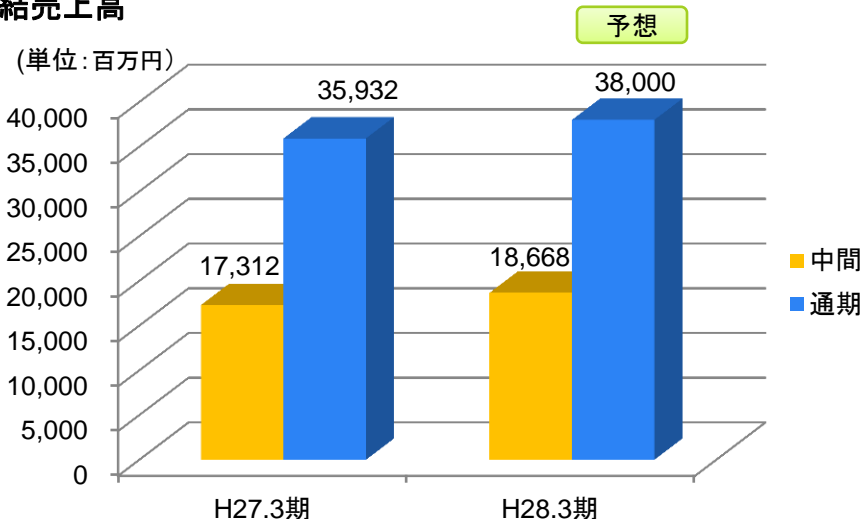
3. セグメント別業績の概要

		H27.3期 2Q実績 (百万円)	H28.3期 2Q実績 (百万円)	前年同期比	
				(百万円)	増減(%)
自動車 安全部品 事業	売上高	17,312	18,668	1,355	7.8%
	営業利益	208	962	753	361.0%
	(営業利益率)	1.2%	5.2%	4.0ポイント	-
機能製品 事業	売上高	5,195	5,376	180	3.5%
	営業利益	322	369	46	14.5%
	(営業利益率)	6.2%	6.9%	0.7ポイント	-
調整他	売上高	6	5	▲1	-
	営業利益	▲543	▲594	▲50	-
合 計	売上高	22,515	24,049	1,534	6.8%
	営業利益	▲12	737	749	-
	(営業利益率)	-	3.1%	-	-



4. 自動車安全部品事業 業績概要

連結売上高



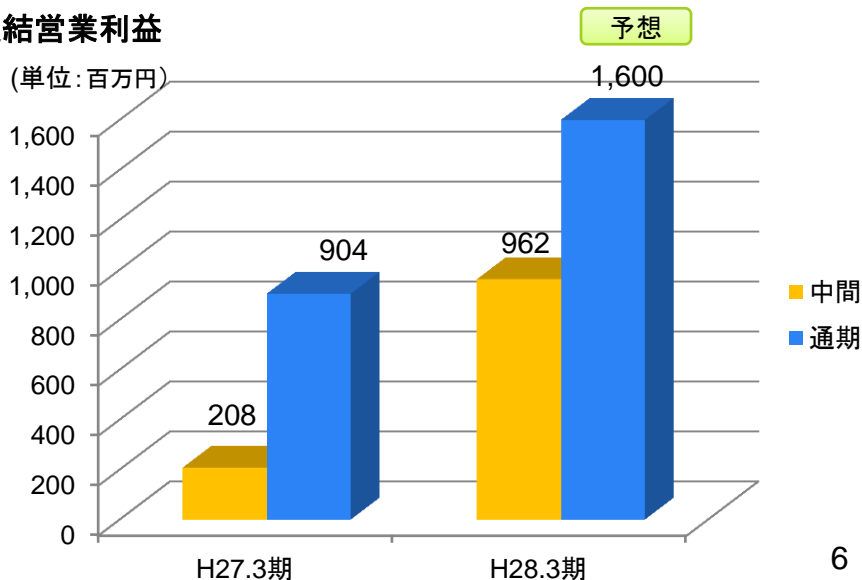
H28.3期第2四半期累計

売上高 (前年同期比 7.8%増↑)
 営業利益 (同比 361.0%増↑)

<業績概要>

- ・シートベルトおよびエアバッグについては、国内において受注車種の減産等の影響を受け減少したが、海外において新規車種の立ち上げ等により、売上が増加。
- ・ステアリングホイールについては、国内において受注車種が増加し、売上が増加。
- ・内装品その他については、海外も含め順調に推移した結果、売上が増加。
- ・昨年来取り組んできた海外拠点の生産効率向上や品質改善等の効果により、メキシコ・タイ・韓国等の現地法人の業績が改善。

連結営業利益

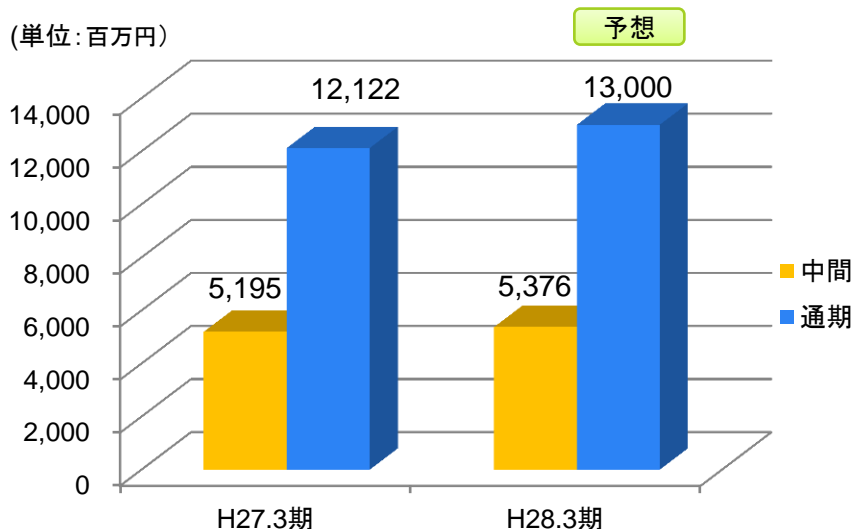




5. 機能製品事業 業績概要

連結売上高

(単位:百万円)

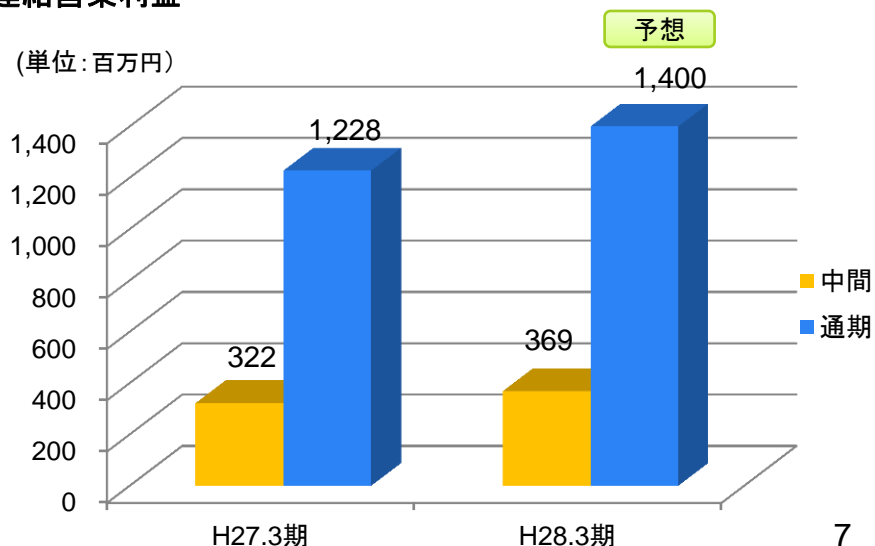


H28.3期第2四半期累計

売上高 (前年同期比 3.5%増↑)
 営業利益 (同比 14.5%増↑)

連結営業利益

(単位:百万円)



<業績概要>

・パルテム関連は、公共投資関連の受注が遅れたことや、緊急排水ホースの需要が減少したことにより、売上が減少。

※パルテム(Pipeline Automatic Lining system)

…ライフライン(上下水道・ガス等)の管更生事業

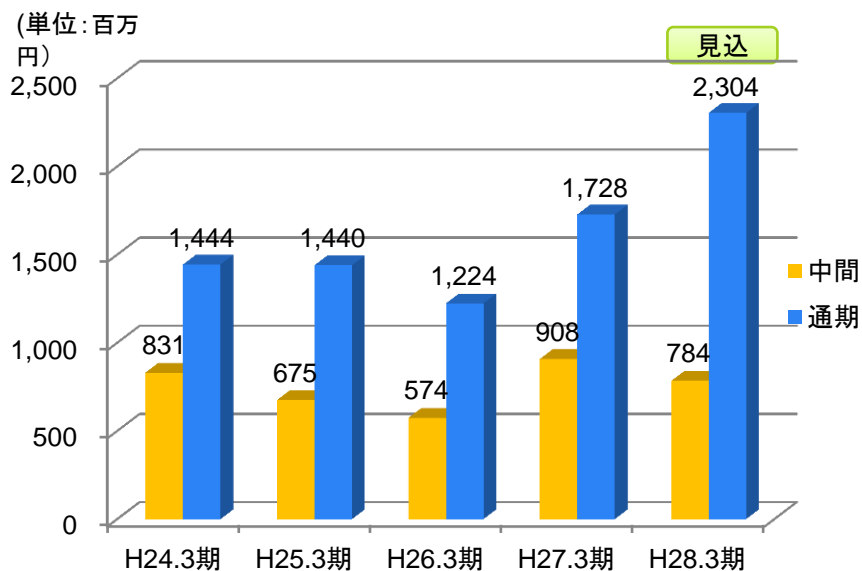
・産業資材関連は、物流省力化関連商品の売上が増加したものの、高機能資材織物(タイミングベルト関連)の国内外の需要が低迷したことにより、売上は微減。

・防災関連は、大口径送水用ホースが好調に推移したことにより、売上が大幅に増加。

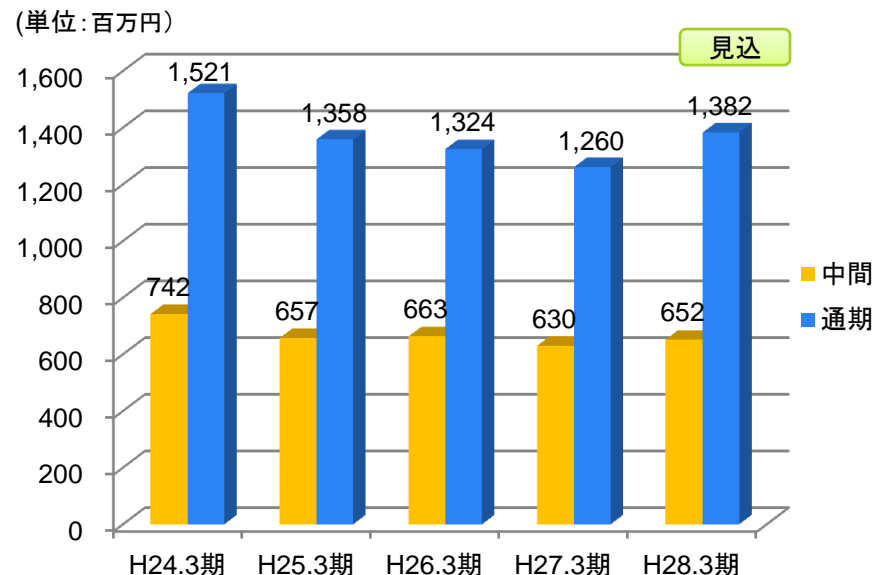


6. 設備投資・減価償却費の推移

設備投資の推移



減価償却費の推移



<設備投資について>

当期の設備投資は合計 約23億円の見込み。

(内訳は、自動車安全部品事業 約16億円、機能製品事業 約5億円、その他 約2億円)
 主な投資内容は、ASHIMORI KOREA CO., LTD. 新工場建設(土地、建物他)約5億円など。



7. 連結B/S

(単位:百万円)

	H27.3期2Q末	H27.3期末	H28.3期2Q末	前期末比
流動資産	21,173	24,066	23,500	▲ 565
固定資産	13,021	12,869	12,899	30
資産合計	34,195	36,935	36,400	▲ 535
有利子負債	9,000	9,597	9,986	389
その他負債	14,647	14,501	13,064	▲ 1,437
負債合計	23,647	24,098	23,050	▲ 1,048
株主資本	10,448	12,114	12,655	540
資本金	8,388	8,388	8,388	0
資本剰余金	1,632	1,632	1,632	0
利益剰余金	429	2,097	2,639	542
自己株式	▲ 2	▲ 4	▲ 5	▲ 1
その他の包括利益累計額	76	694	665	▲ 29
非支配株主持分	22	27	29	1
純資産の部合計	10,547	12,837	13,350	512
負債及び純資産の部合計	34,195	36,935	36,400	▲ 535
自己資本比率	30.8%	34.7%	36.6%	1.9ポイント

- ・流動資産は、売上債権が前期末からの債権回収が進み減少。
- ・有利子負債は、韓国への設備投資に向けた資金調達により増加。
収益改善により自己資本比率は改善。
なお、平成27年9月のシンジケートローン契約満了を受け(総額100億円)、その後の資金調達は各金融機関との相対契約へ変更。
同時に、中期的な資金需要と金利水準の動向を勘案して長期資金を導入。
- ・その他負債は、買入債務の減少により減少。



8. 連結C/F

	H27.3期2Q	H28.3期2Q	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲550	1,046	1,597
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲671	▲814	▲143
財務活動によるキャッシュ・フロー	81	220	138
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	▲1,176	413	1,589
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,632	2,916	283

- ・「営業活動によるキャッシュフロー」は、利益の改善により大幅に前期比改善。
- ・「投資活動によるキャッシュフロー」は前期比増加。
(設備投資実績は前年同期を下回るが、資金支出の時期によるもの)
- ・「財務活動によるキャッシュフロー」は、有利子負債の増加により前期比増加。
- ・トータルの資金収支は、「営業活動によるキャッシュフロー」の改善により改善し黒字化。



II. 平成28年3月期(第116期)予想



9. 当期連結業績予想

平成28年3月期連結業績は、増収増益を予想

※「前回予想」は平成27年5月13日決算短信より

	H27.3期	H28.3期		前期比		前回予想比	
	実績 (百万円)	前回予想 (百万円)	今回予想 (百万円)	百万円	増減%	百万円	増減%
売上高	48,067	53,000	51,000	2,932	6.1%	▲ 2,000	▲ 3.8%
営業利益	1,025	1,600	1,800	774	75.6%	200	12.5%
営業利益率	2.1%	3.0%	3.5%	1.4ポイント	-	0.5ポイント	-
経常利益	1,306	1,500	1,600	293	22.5%	100	6.7%
当期純利益	1,470	1,150	1,200	▲ 270	▲ 18.4%	50	4.3%

当期の連結業績は、前回予想よりも減収増益の見込み

- ・自動車安全部品事業は、国内の受注車種減産等により減収も、海外の生産改善等により増益
- ・機能製品事業は、パルテム事業の受注遅れ等から減収減益

当期の期末配当は、普通株式1株あたり2円50銭を予定(前期の期末配当と同じ)



10. セグメント別業績予想

※「前回予想」は平成27年5月13日決算短信より

		H27.3期	H28.3期		前期比		前回予想比	
		実績 (百万円)	前回予想 (百万円)	今回予想 (百万円)	(百万円)	増減%	(百万円)	増減%
自動車 安全部品 事業	売上高	35,932	38,775	38,000	2,067	5.8%	▲ 775	▲ 2.0%
	営業利益	904	1,250	1,600	695	77.0%	350	28.0%
	営業利益率	2.5%	3.2%	4.2%	1.7ポイント	-	1.0ポイント	-
機能製品 事業	売上高	12,122	14,215	13,000	877	7.2%	▲ 1,215	▲ 8.5%
	営業利益	1,228	1,550	1,400	171	14.0%	▲ 150	▲ 9.7%
	営業利益率	10.1%	10.9%	10.8%	0.7ポイント	-	▲0.1ポイント	-
調整他	売上高	12	10	10	▲ 2	-	0	0.0%
	営業利益	▲ 1,108	▲ 1,200	▲ 1,200	▲ 92	-	0	0.0%
合計	売上高	48,067	53,000	51,000	2,932	6.1%	▲ 2,000	▲ 3.8%
	営業利益	1,025	1,600	1,800	774	75.6%	200	12.5%
	営業利益率	2.1%	3.0%	3.5%	1.4ポイント	-	0.5ポイント	-

製品のご紹介(自動車安全部品事業)



▲シートベルト



▲エアバッグ



▲トノカバー(フロントカバー付タイプ)



▲手動ドアシェード

事業内容

自動車用シートベルト、エアバッグ、ステアリングホイールおよび内装品等の製造・販売

製品のご紹介(機能製品事業)



▲パルジェット(緊急排水ホース)



▲船舶用ロープ



▲低圧損消防用ホース

事業内容

高機能資材織物、細巾織物および各種合繊ロープ、消防用ホース、消火栓用ホース、工業用ホースおよび防災用品等の製造・販売、管路補修用ホース等の製造・販売およびその工事



(ご参考) 芦森グループ

社是・MVV(ミッション・ビジョン・バリュー) について

芦森工業株式会社 社是

1. 信用を重んじ、堅実を旨とする
2. 人の和と開かれた心で活力ある企業を築く
3. 創意を生かし、社業を通じて社会に貢献する

Mission・Vision・Value

【ミッション】

“安全・安心・快適”の提供で、社会に貢献する

【ビジョン】

“安全・リニューアル”分野で技術をリードする
世界に通じる“Small but Excellent Company”

【バリュー】

“信用”

“グッド・コミュニケーション”

“チャレンジ精神”



本資料中の業績予想および見込についての記述は、本決算発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。

**IRに関するお問い合わせ先
芦森工業株式会社 総務部
TEL:06-6533-9250
HP:<http://www.ashimori.co.jp>**